

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No158

梶田 叡一先生の瑞宝重光章受賞をお祝いする会(2023年4月2日)

新学習指導要領が施行されたその年に令和の日本型学校教育答申が  
出されなければならなかった事情について教えてください  
—大杉住子氏(滋賀県副知事・もと文科省)との対談

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。  
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

## (ご紹介)



大杉住子  
おおすぎ すみこ

## 滋賀県副知事

1997年、文部省（現・文部科学省）入省。幼児教育、大学教育、キャリア教育など教育分野を中心に担当し、愛媛県教育委員会保健スポーツ課長、在イタリア日本国大使館文化科学アタッシェなどを経て、2014年から文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長として学習指導要領改訂のとりまとめを担当。

2017年から独立行政法人大学入試センター試験・研究統括補佐官として「大学入学共通テスト」の作問に関する業務に従事。文部科学省国際統括官付国際戦略企画官（併）日本ユネスコ国内委員会事務局次長、高等教育局私学部参事官、初等中等教育局幼児教育課長を経て、2022年8月から現職。



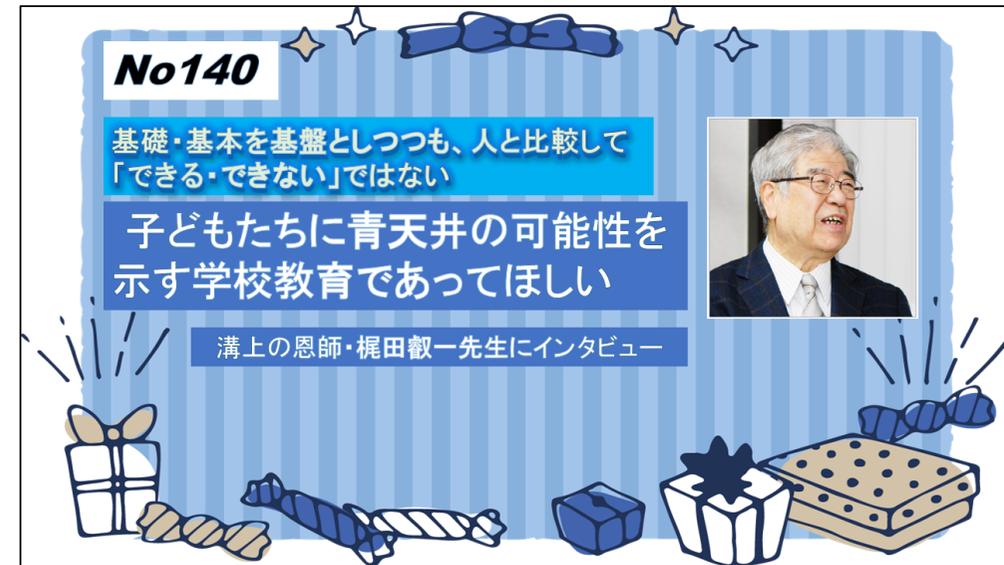
# 梶田叡一先生の瑞宝重光章受賞をお祝いする会（2023年4月2日）

## 対談「令和の時代の学校教育」



## その他の議論

- 梶田先生へのインタビュー動画（右）で強調されたマズローの自己実現の考え方
- 今日のウェルビーイング、エージェンシーの論を見ると、マズローから「個別最適な学び」へと繋がってきているのではないですか？



「No140) 子どもたちに青天井の可能性を示す学校教育であってほしいー溝上の恩師・梶田叡一先生にインタビュー」(2023年2月8日配信)

それではご覧ください